

秋（9～11月）の天候

2020年（令和2年）秋（9～11月）の特徴：

○秋の気温は北日本と沖縄・奄美でかなり高く東日本で高かった

秋の気温は、北・東日本では、9月前半と11月後半を中心に南から暖かい空気が流れ込みやすかったため、北日本でかなり高く東日本で高かった。また、沖縄・奄美では、11月を中心に暖かい空気に覆われたため、かなり高かった。

○秋の降水量は西日本太平洋側で多く、北日本太平洋側、東日本日本海側、沖縄・奄美で少なかった

西日本太平洋側では、秋の前半を中心に台風や低気圧と前線などの影響を受けたため、秋の降水量は多かった。一方、北日本太平洋側と東日本日本海側では、秋の後半を中心に低気圧の影響を受けにくく、また、沖縄・奄美では、11月を中心に低気圧の影響を受けにくかったため、秋の降水量は少なかった。

○秋の日照時間は、北日本で少なく、東・西日本日本海側で多かった

北日本では、秋の前半に低気圧や前線または寒気の影響を受けたため、秋の日照時間は少なかった。一方、東・西日本日本海側では、秋の後半を中心に移動性高気圧に覆われることが多かったため、秋の日照時間は多かった。

1 概況

秋の前半は、低気圧や前線及び台風の影響で、全国的に曇りや雨の日が多かった。西日本太平洋側では9月上旬に大型で非常に強い勢力で接近した台風第10号をはじめ、低気圧や前線などの影響を受けたため、降水量は多かった。日照時間は、低気圧や前線または寒気の影響を受けることが多かった北日本で少なかった。

秋の後半は、低気圧と高気圧の影響を交互に受けて、全国的に天気は数日の周期で変わったが、東・西日本を中心に移動性高気圧に覆われて晴れる日が多く、また、北日本太平洋側を含めて低気圧の影響を比較的受けにくかった。このため東・西日本日本海側の日照時間は多く、北日本太平洋側と東日本日本海側の降水量は少なかった。また、沖縄・奄美では11月を中心に低気圧の影響を受けにくかったため、降水量は少なかった。一方、北日本日本海側では低気圧や寒気の影響を受けたため、曇りや雨または雪の日が多かった。

秋の気温は、9月後半から11月前半は全国的に北からの寒気の流れ込む時期があったが、9月前半は北・東日本を中心に、11月後半は全国的に南からの暖かい空気が流れ込んだ。また、沖縄・奄美では11月を中心に暖かい空気に覆われやすかった。このため、秋の気温は北日本と沖縄・奄美でかなり高く、東日本で高かった。西日本では平年並だった。

2 気温、降水量、日照時間の気候統計値

(1) 平均気温

北日本と沖縄・奄美ではかなり高く、東日本で高かった。西日本で平年並だった。相川（新潟県）と富山（富山県）の2地点で秋の平均気温の高い方からの1位の値を更新した。

(2) 降水量

西日本太平洋側が多かった。一方、北日本太平洋側、東日本日本海側、沖縄・奄美で少なく、北日本日本海側、東日本太平洋側、西日本日本海側で平年並だった。

(3) 日照時間

北日本で少なかった。一方、東・西日本日本海側で多く、東・西日本太平洋側と沖縄・奄美で平年並だった。

地域平均平年差（比）と階級（2020年秋（9～11月））

	気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		
北日本	1.3 (+)*	91 (-)	92 (-)	北海道	1.3 (+)*	94 (○)	90 (-)*		
		日 98 (○)	日 93 (-)			日 94 (○)	日 91 (-)*		
		太 86 (-)	太 90 (-)			才 96 (○)	才 87 (-)*		
東日本	1.0 (+)	91 (○)	102 (○)	東北	1.1 (+)*	88 (-)	94 (-)		
		日 87 (-)	日 107 (+)			日 103 (○)	日 99 (○)		
		太 92 (○)	太 100 (○)			太 78 (-)	太 91 (-)		
西日本	0.6 (○)	112 (○)	105 (+)	関東甲信	1.0 (+)	86 (-)	98 (○)		
		日 110 (○)	日 107 (+)			北陸	1.2 (+)*	87 (-)	107 (+)
		太 114 (+)	太 103 (○)					東海	1.0 (+)
中国	0.8 (+)	109 (○)	104 (+)	近畿	0.8 (+)			96 (○)	104 (○)
		日 96 (○)	日 104 (○)			四国	0.6 (○)	122 (+)	103 (○)
		太 115 (+)	太 103 (○)					九州北部	0.5 (○)
九州南部	0.4 (+)	115 (+)	97 (○)	奄美	0.4 (○)			120 (+)	99 (○)
		本 0.4 (○)	本 95 (○)			沖縄	0.7 (+)*	68 (-)	100 (○)
		奄 0.4 (+)	奄 90 (-)						
沖縄	0.7 (+)*	68 (-)	100 (○)						

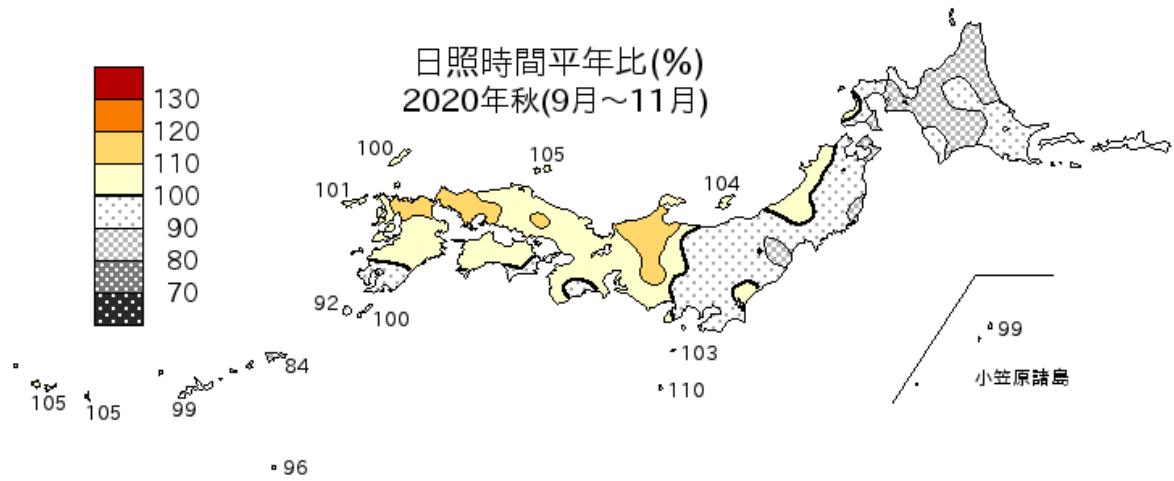
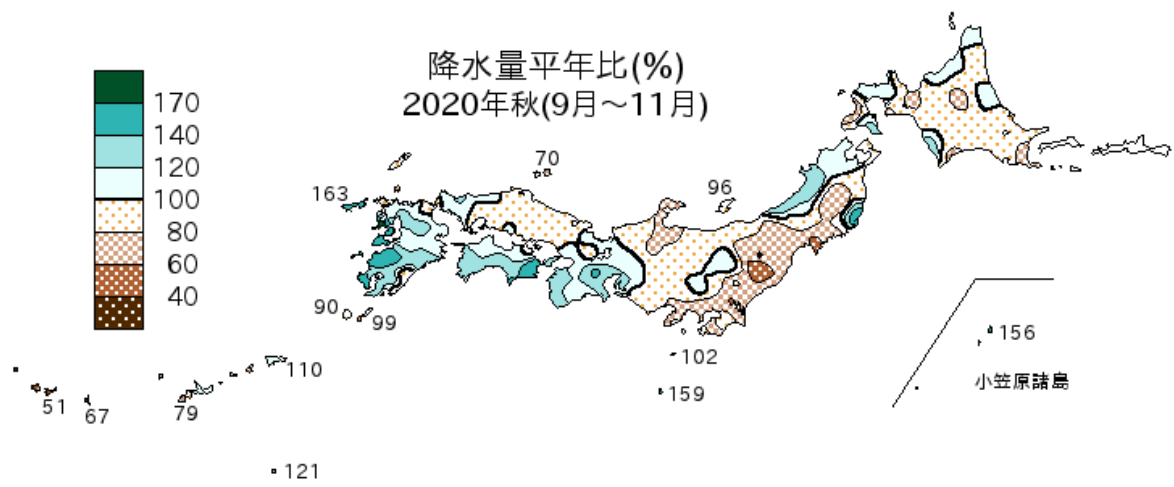
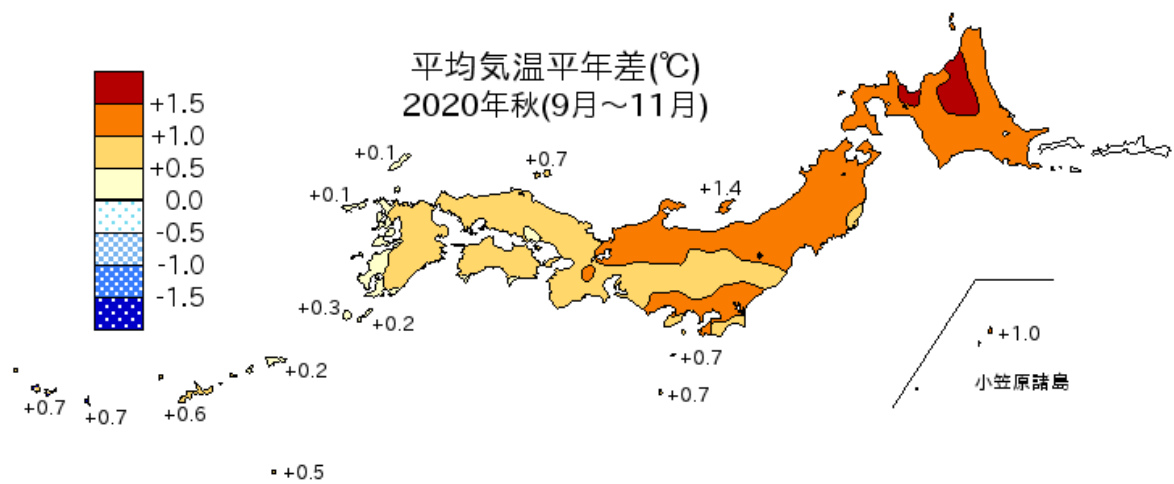
階級表示 ー:低い(少ない) ○:平年並 +:高い(多い)
*はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
才:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は153地点である。

- ・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981～2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。
- ・本文中の北・東・西日本の降水量・日照時間の特徴は、日本海側・太平洋側の階級に基づいて記述している。

平年差（比）図（2020年秋（9～11月））



3 月別の天候経過

9月：

本州付近に前線が停滞しやすく、高気圧の縁辺を回って湿った空気が入りやすかったため、太平洋側を中心に、曇りや雨の日が多かった。また、上旬には台風第9号と第10号が相次いで沖縄・奄美を通過し東シナ海を北上した。6日には西米良（宮崎県）で日降水量が364.5mm、7日には野母崎（長崎県）で日最大瞬間風速が59.4m/sと、ともに観測史上1位の値を更新するなど、西日本や沖縄・奄美を中心に大雨や大荒れとなった所があった。このため、月降水量は西日本日本海側で多かった。月間日照時間は西日本太平洋側と沖縄・奄美でかなり少なく、北・東日本太平洋側と西日本日本海側で少なかったが、湿った空気の影響を受けにくかった東日本日本海側では多かった。

気温は、上旬を中心に高気圧の縁辺を回って暖かい空気が流入しやすかったことや、台風に向かって強い南風が吹き込んだ時期があったため北・東日本でかなり高く、西日本で高かった。また、北陸地方を中心にフェーン現象が発生し、3日には三条（新潟県）で日最高気温が40.4℃と、全国の気象官署及びアメダスで、9月として初めて40℃を超えた。

月平均気温は、北・東日本でかなり高く、西日本で高かった。沖縄・奄美では平年並だった。

月降水量は、西日本日本海側で多かった。北・東日本と西日本太平洋側、沖縄・奄美では平年並だった。

月間日照時間は、西日本太平洋側と沖縄・奄美でかなり少なく、北・東日本太平洋側と西日本日本海側で少なかった。一方、東日本日本海側で多かった。北日本日本海側では平年並だった。

10月：

北・東日本では、上旬を中心に低気圧や前線、湿った空気の影響を受けやすく、曇りや雨の日が多かったため、月間日照時間は北日本と東日本太平洋側で少なかった。また、台風第14号が10日頃にかけて本州の南海上をゆっくり東進し、本州南岸に停滞する前線の活動が活発化した影響等で、東・西日本太平洋側を中心に大雨となった所があったため、月降水量は東・西日本太平洋側で多かった。一方、上旬は沖縄・奄美、中旬は東日本日本海側、下旬は西日本を中心に高気圧に覆われやすかったため、月降水量は東日本日本海側でかなり少なく、月間日照時間は西日本と沖縄・奄美で多かった。

気温は、中旬を中心に北・東・西日本で寒気の影響を受ける時期があったものの、北日本を中心に断続的に暖かい空気が流れ込んだため、北日本で高かった。

月平均気温は、北日本で高かった。東・西日本と沖縄・奄美では平年並だった。

月降水量は、東日本日本海側でかなり少なかった。一方、東・西日本太平洋側で多かった。北日本、西日本日本海側と沖縄・奄美では平年並だった。

月間日照時間は、北日本と東日本太平洋側で少なかった。一方、西日本と沖縄・奄美で多かった。東日本日本海側では平年並だった。

11月：

日本付近は高気圧と低気圧や前線の影響を交互に受けたため、全国的に天気は数日の周期で変わったが、低気圧は北日本以北を通過することが多く、本州付近は移動性高気圧に覆われた日が多かった。このため、北日本日本海側で曇りや雨または雪の日が多かったほかは、全国的

に晴れた日が多く、東日本日本海側の月間日照時間はかなり多かった。また、日本付近は低気圧の影響を受けにくかったため、月降水量は北日本日本海側と西日本太平洋側を除いて全国的に少なく、東日本太平洋側ではかなり少なかった。

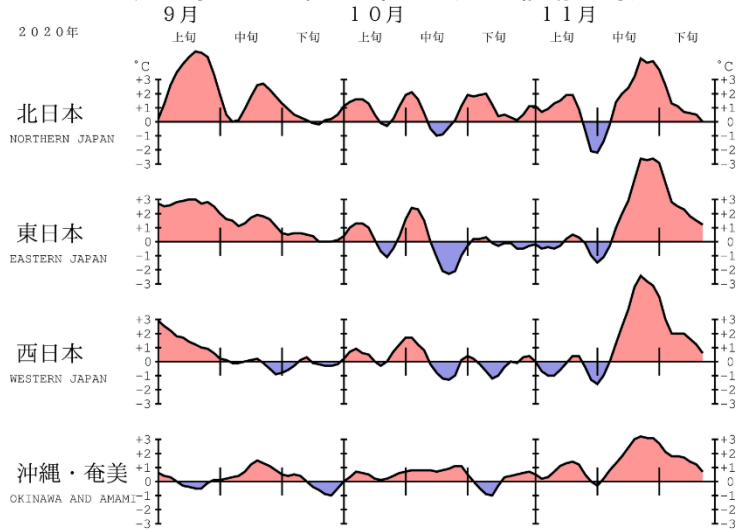
気温は、日本付近に一時的に寒気の流れ込んだ日があったが、中旬の後半を中心に北日本以北を通過する低気圧に向かって南から暖かい空気が流れ込んだため、全国的に高く、東・西日本と沖縄・奄美ではかなり高くなった。特に、18日から20日にかけては本州の広い範囲で夏日となり、11月としての日最高気温の高い方からの1位の記録を更新した所もあった。

月平均気温は、東・西日本と沖縄・奄美でかなり高く、北日本で高かった。

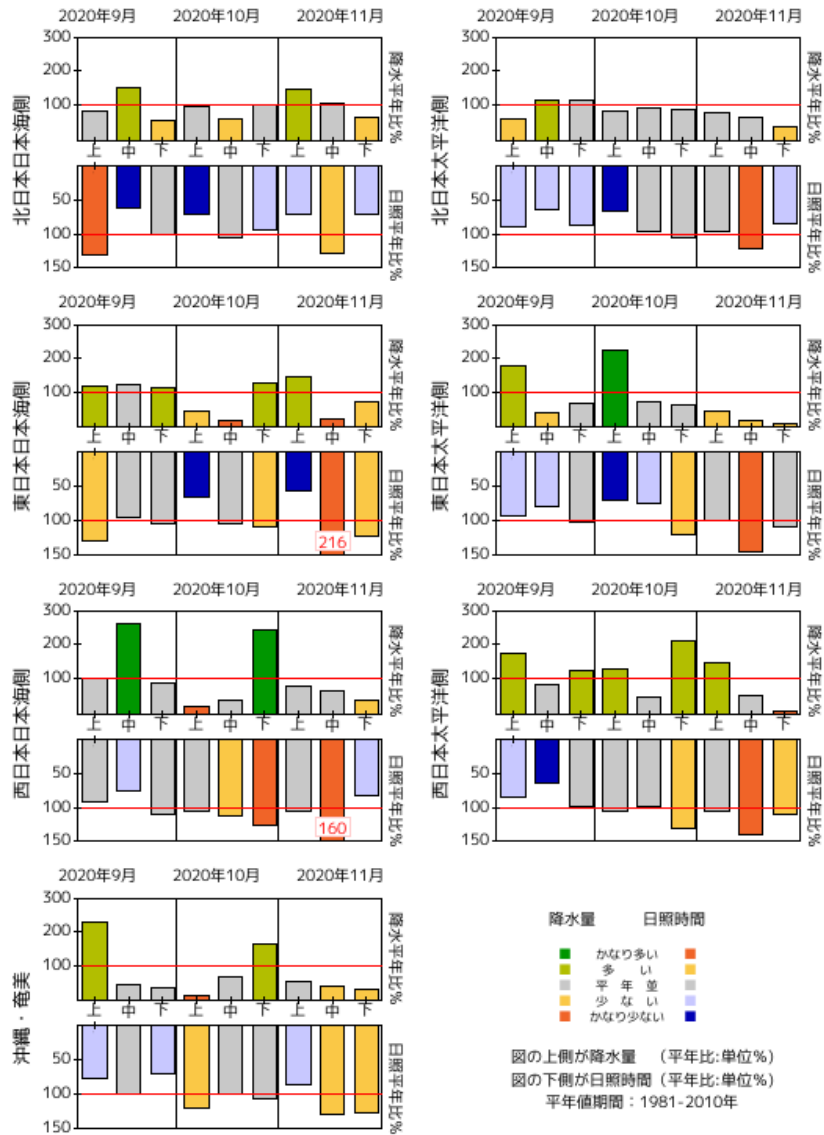
月降水量は、東日本太平洋側でかなり少なく、北日本太平洋側、東・西日本日本海側と沖縄・奄美で少なかった。一方、北日本日本海側で多く、西日本太平洋側では平年並だった。

月間日照時間は、東日本日本海側でかなり多く、東日本太平洋側、西日本と沖縄・奄美で多かった。一方、北日本日本海側で少なく、北日本太平洋側では平年並だった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

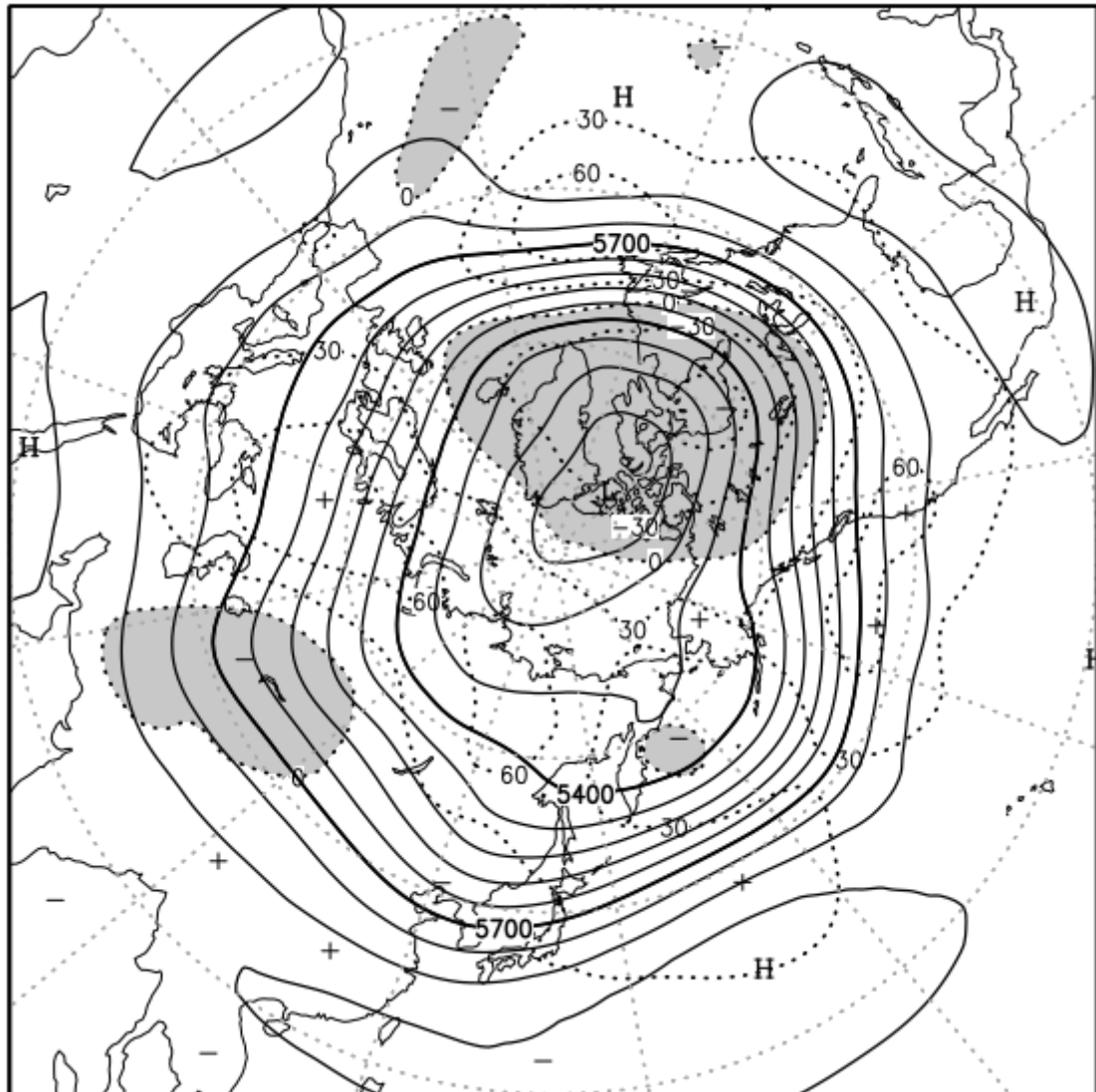


旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：日本付近の高度は平年より高く、亜熱帯高気圧は西への張り出しが強かったが、朝鮮半島付近は気圧の谷となった。このため、北・東日本では暖かい空気が流れ込みやすく、沖縄・奄美では暖かい空気に覆われやすかった。



2020年秋（9～11月）の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2020年秋(9~11月)

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比)		階級
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
札幌	13.2	(+1.6)	++	232.5	(67)	-*	43	377.0	(91)	-
稚内	11.8	(+1.3)	++	418.5	(111)	+	42	321.4	(87)	-*
北見枝幸	10.8	(+1.2)	++	377.0	(95)	○	48	326.0	(83)	-
旭川	10.8	(+1.8)	++	277.0	(79)	-	49	309.8	(92)	-
留萌	12.1	(+1.4)	++	453.5	(109)	+	50	306.5	(87)	-*
羽幌	12.3	(+1.6)	++	463.0	(101)	○	49	312.8	(87)	-*
岩見沢	11.8	(+1.4)	++	313.5	(90)	○	49	340.2	(85)	-*
倶知安	10.9	(+1.5)	++	460.5	(104)	+	48	306.6	(88)	-*
小樽	12.8	(+1.5)	++	368.5	(92)	○	51	363.7	(93)	-
寿都	12.8	(+1.1)	++	488.5	(117)	+	50	318.3	(94)	-
網走	11.5	(+1.3)	++	202.0	(85)	○	30	407.9	(91)	-
紋別	11.2	(+1.3)	++	284.5	(110)	○	40	382.4	(90)	-
雄武	10.6	(+1.4)	++	279.5	(95)	○	39	349.4	(83)	-*
釧路	11.7	(+1.4)	++	274.0	(87)	-	21	463.6	(93)	-
根室	12.0	(+1.2)	++	271.5	(76)	-	26	447.0	(97)	○
帯広	10.9	(+1.1)	++	226.0	(83)	○	27	417.0	(86)	-*
広尾	11.8	(+1.2)	++	421.0	(74)	-	40	398.1	(88)	-
室蘭	13.5	(+1.2)	++	248.5	(75)	-	41	378.9	(86)	-*
苫小牧	12.4	(+1.3)	++	302.0	(85)	-	34	371.6	(83)	-*
浦河	12.9	(+1.2)	++	409.5	(128)	+	36	445.7	(98)	○
函館	13.3	(+1.2)	++	454.5	(126)	+	37	388.9	(89)	-
江差	14.5	(+1.3)	++	265.0	(74)	-	37	378.2	(102)	○
青森	14.3	(+1.2)	++	413.5	(114)	+	38	378.9	(96)	-
深浦	14.5	(+1.1)	++	535.5	(115)	+	47	358.9	(103)	+
むつ	13.4	(+1.0)	+	359.5	(91)	○	37	339.3	(83)	-*
八戸	14.1	(+1.1)	++	260.0	(82)	○	27	395.6	(90)	-
秋田	15.4	(+1.3)	++	649.5	(129)	+	50	384.8	(101)	○
盛岡	13.5	(+1.3)	++	228.0	(66)	-*	24	357.0	(92)	-
大船渡	15.0	(+1.1)	++	343.0	(79)	○	22	372.1	(95)	-
宮古	14.2	(+0.9)	++	629.5	(150)	+	24	382.9	(89)	-
仙台	16.3	(+1.2)	++	261.5	(70)	-	20	384.1	(94)	-
石巻	15.4	(+1.0)	++	183.0	(56)	-*	16	395.9	(91)	-
山形	15.0	(+1.3)	+	191.5	(63)	-*	21	335.1	(93)	-
新庄	14.2	(+1.4)	++	473.0	(97)	○	44	297.4	(104)	○
酒田	16.6	(+1.4)	++	770.0	(136)	++	48	381.4	(102)	○
福島	16.1	(+1.0)	+	239.5	(69)	-	24	332.0	(88)	-*
若松	14.9	(+1.3)	++	210.5	(67)	-	31	308.1	(91)	-
白河	14.4	(+0.8)	+	223.5	(54)	-*	30	362.4	(91)	-
小名浜	17.3	(+1.0)	+	276.5	(62)	-*	21	432.2	(95)	-
水戸	17.2	(+1.2)	++	302.5	(71)	-	27	437.1	(105)	+
館野(つくば)	17.1	(+1.1)	++	249.0	(58)	-	23	405.1	(100)	○
宇都宮	17.0	(+1.0)	+	244.5	(56)	-*	24	409.1	(97)	○
日光	10.2	(+0.9)	+	756.0	(112)	+	29	350.6	(92)	-
前橋	17.6	(+1.0)	+	398.5	(105)	○	26	442.0	(95)	-

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)
熊谷	18.0	(+1.0) +	333.5	(81) ○	24	425.2	(97) -
秩父	15.8	(+0.9) +	537.0	(120) +	24	380.5	(96) ○
東京	18.6	(+1.1) +*	337.0	(67) -	26	376.2	(94) -
大島	19.6	(+1.0) +	886.5	(101) ○	33	380.3	(92) -
三宅島	21.1	(+0.7) +	977.0	(102) ○	41	363.2	(103) ○
八丈島	21.3	(+0.7) +	1678.0	(159) +*	54	383.2	(110) +
父島	26.7	(+1.0) +*	612.0	(156) +*	50	515.3	(99) ○
千葉	19.1	(+1.0) +	441.5	(93) ○	32	370.6	(91) -
銚子	19.5	(+0.9) +	454.0	(78) -	37	391.7	(91) -
館山	19.3	(+1.1) +*	465.0	(82) -	32	417.7	(98) ○
勝浦	19.3	(+0.9) +	518.0	(78) -	36	422.3	(98) ○
横浜	19.1	(+1.0) +*	335.5	(61) -	33	401.3	(95) -
長野	15.0	(+1.0) +	223.5	(87) ○	23	428.7	(99) ○
松本	14.7	(+1.2) +*	270.5	(87) -	20	461.1	(100) ○
諏訪	14.0	(+0.9) +	323.5	(86) ○	25	495.9	(106) +
軽井沢	11.0	(+0.8) +	314.5	(83) ○	25	403.7	(96) -
飯田	15.5	(+0.9) +	417.0	(95) ○	26	493.1	(113) +*
甲府	17.6	(+1.0) +	363.5	(101) ○	19	472.9	(99) ○
河口湖	13.6	(+1.0) +	413.5	(81) ○	25	401.0	(97) ○
静岡	20.1	(+1.1) +*	511.0	(82) ○	27	503.2	(105) +
浜松	19.9	(+0.9) +	443.0	(83) ○	26	521.5	(106) +
御前崎	20.4	(+1.1) +*	508.0	(87) ○	34	518.8	(104) +
三島	19.3	(+1.2) +*	346.5	(65) -	30	454.1	(100) ○
石廊崎	20.2	(+0.9) +	375.0	(77) -	35	529.8	(107) +
網代	19.2	(+0.8) +	451.0	(81) ○	34	369.9	(95) -
名古屋	19.1	(+1.0) +	536.0	(121) +	27	529.2	(110) +
伊良湖	19.5	(+0.9) +	621.5	(122) +	30	521.2	(105) +
岐阜	19.1	(+1.0) +	458.0	(100) ○	24	527.1	(108) +
高山	14.2	(+1.1) +	369.5	(79) ○	25	406.2	(116) +*
津	19.1	(+0.8) +	613.5	(121) +	27	505.1	(102) ○
上野	17.2	(+1.0) +	552.0	(154) +*	26	425.7	(103) ○
尾鷲	19.2	(+0.8) +	1345.5	(101) ○	30	407.7	(96) -
四日市	18.0	(+0.8) +	695.0	(143) +	26	459.6	(100) ○
新湊	17.4	(+1.0) +	483.5	(92) ○	41	384.5	(98) ○
相川	18.3	(+1.4) +*	408.5	(96) ○	36	415.6	(104) +
高田	17.2	(+1.1) +	704.0	(93) ○	41	368.2	(100) ○
富山	17.9	(+1.4) +*	417.0	(68) -*	42	426.4	(112) +*
伏木	17.8	(+1.2) +*	434.0	(73) -	42	442.6	(116) +*
金沢	18.4	(+1.3) +*	604.0	(90) ○	39	451.0	(113) +*
輪島	17.2	(+1.2) +*	477.5	(80) -	43	379.5	(103) ○

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)	
福井	17.9	(+1.1) +*	509.5	(92) ○	35	456.0	(113) +*	
	敦賀	18.8	(+1.0) +	521.0	(102) ○	42	412.0	(105) ○
彦根	18.3	(+1.1) +	382.5	(104) ○	28	474.4	(105) +	
京都	19.0	(+1.0) +	326.5	(89) ○	25	460.4	(107) +	
	舞鶴	17.6	(+0.9) +	515.0	(105) ○	34	374.2	(104) ○
大阪	19.7	(+0.5) ○	350.0	(102) ○	23	490.6	(105) ○	
神戸	20.0	(+0.6) ○	345.5	(113) ○	22	493.2	(104) +	
豊岡	17.4	(+1.0) +	431.5	(78) -	34	336.0	(103) ○	
姫路	18.4	(+0.9) +	281.0	(93) ○	20	489.2	(101) ○	
洲本	18.6	(+0.6) +	540.0	(132) +	25	453.6	(96) -	
奈良	18.1	(+1.2) +*	428.0	(124) +	26	462.2	(105) +	
和歌山	19.5	(+0.5) +	525.0	(133) +	28	513.4	(106) +	
	潮岬	20.4	(+0.5) +	926.5	(131) +	29	537.2	(103) ○
岡山	18.6	(+0.3) ○	236.5	(89) ○	15	524.0	(109) +	
	津山	16.4	(+0.9) +	268.5	(85) ○	20	463.0	(112) +*
広島	19.3	(+0.9) +	261.0	(80) ○	19	560.7	(112) +*	
	呉	19.5	(+0.8) +	282.5	(94) ○	20	543.9	(111) +
	福山	18.4	(+0.8) +	267.5	(101) ○	16	530.9	(107) +
松江	17.9	(+0.9) +	397.5	(89) ○	29	437.9	(106) +	
	西郷	17.4	(+0.7) +	332.5	(70) -	31	437.2	(105) +
	浜田	18.1	(+0.5) +	406.5	(103) ○	25	483.7	(109) +
鳥取	17.9	(+0.9) +	487.0	(96) ○	37	400.7	(101) ○	
	米子	18.0	(+0.8) +	370.5	(79) -	31	442.8	(105) +
	境	18.3	(+0.9) +	414.0	(83) -	32	425.2	(103) ○
徳島	19.6	(+0.6) +	736.0	(162) +	24	471.6	(99) ○	
高松	19.4	(+0.9) +	281.5	(90) ○	21	502.9	(106) +	
	度津	19.4	(+0.7) +	312.5	(107) +	22	530.7	(109) +*
松山	19.6	(+0.8) +	307.5	(104) ○	18	522.9	(107) +	
	宇和島	19.5	(+0.5) ○	504.5	(128) +	27	502.1	(106) ○
高知	20.1	(+0.8) +	822.0	(128) +	25	513.2	(100) ○	
	宿毛	19.8	(+0.6) +	661.5	(136) +	32	517.5	(100) ○
	清水	21.2	(+0.3) ○	765.5	(104) ○	30	521.1	(99) ○
	室戸岬	19.8	(+0.4) ○	945.5	(142) +	35	514.6	(99) ○
山口	18.1	(+0.8) +	394.0	(115) +	19	539.8	(118) +*	
	下関	19.8	(+0.5) ○	289.5	(90) ○	15	535.3	(113) +*
	萩	18.2	(+0.7) +	476.0	(122) +	22	490.6	(113) +*
福岡	19.7	(+0.6) +	400.0	(119) +	23	529.3	(111) +*	
	塚	18.0	(+0.5) ○	322.5	(95) ○	20	524.5	(113) +*

地名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)
大分	19.5	(+0.8) +	412.0	(101) ○	23	505.3	(107) +
日田	17.8	(+0.6) +	406.0	(128) +	23	482.8	(108) +
長崎	19.7	(+0.1) ○	648.5	(180) +*	24	495.0	(101) ○
厳原	18.3	(+0.1) ○	346.0	(81) ○	18]	446.6	(100) ○
			(統計月数: 2)	(統計月数: 2)			
平戸	19.1	(+0.3) ○	350.5	(81) ○	26	515.7	(110) +
佐世保	19.9	(+0.5) ○	400.5	(105) ○	19	555.9	(110) +*
雲仙岳	15.1	(+0.1) ○	633.0	(124) +	24]	404.4	(108) +
			(統計月数: 2)	(統計月数: 2)			
福江	19.3	(+0.1) ○	838.0	(163) +	23	479.2	(101) ○
佐賀	19.4	(+0.9) +	422.5	(128) +	19	571.5	(111) +
熊本	19.5	(+0.5) ○	367.5	(111) ○	20	552.2	(106) +
人吉	18.0	(+0.6) +	562.0	(143) +	29	455.2	(101) ○
牛深	20.8	(+0.1) ○	528.5	(143) +	25	531.8	(100) ○
宮崎	20.2	(+0.8) +	519.5	(82) ○	25	502.2	(100) ○
延岡	19.4	(+0.7) +	779.0	(128) +	24	528.8	(105) ○
都城	19.2	(+0.7) +	654.0	(134) +	31	478.3	(98) ○
油津	20.8	(+0.4) ○	552.0	(88) ○	32	460.8	(97) ○
鹿児島	21.4	(+0.3) ○	509.0	(126) +	26	505.9	(98) ○
阿久根	19.7	(+0.1) ○	656.0	(170) +*	26	531.2	(102) ○
枕崎	20.6	(+0.2) ○	702.0	(163) +	25	506.9	(97) ○
屋久島	22.0	(+0.3) ○	913.0	(90) ○	39	332.4	(92) -
種子島	22.1	(+0.2) ○	568.0	(99) ○	29	453.1	(100) ○
名瀬	23.8	(+0.2) ○	788.5	(110) ○	41	286.8	(84) -*
沖永良部	25.1	(+0.5) +	339.5	(79) ○	25	486.9	(96) ○
那覇	25.6	(+0.6) +	413.5	(79) ○	25	474.6	(99) ○
名護	25.1	(+0.6) +	567.0	(115) ○	27	487.4	(100) ○
久米島	25.6	(+0.8) +*	424.5	(89) ○	24	481.2	(100) ○
宮古島	25.9	(+0.7) +*	358.0	(67) -	34	470.9	(105) +
石垣島	26.4	(+0.7) +*	315.0	(51) -*	36	491.9	(105) +
西表島	26.0	(+1.0) +*	225.0	(32) -*	33	408.7	(93) -
与那国島	25.9	(+0.7) +*	427.0	(56) -*	40	378.5	(93) ○
南大東島	25.8	(+0.5) +	515.5	(121) +	29	523.3	(96) -

(注) 1. 平年値は1981～2010年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+:高い(多い) ○:平年並 -:低い(少ない)

各階級の区分値は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1981～2010年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+」に*を付加した。この場合には以下のように表現できる。

かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

3. 値の横に] がある場合は、3か月別値を求める際に使用したデータ(月別値)に欠測等が含まれていることを示す。]付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計月数を参考にするるとともに、階級についても値と同様の品質であることに留意して使用されたい。

なお、月別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

6 順位更新表 2020 年秋 (9~11 月)

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

3 か月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
1	相川	18.3	+1.4	18.2 (2012)	1911	16.9
	富山	17.9	+1.4	17.8 (2004)	1939	16.5
2	稚内	11.8 =	+1.3	12.2 (1990)	1938	10.5
	羽幌	12.3	+1.6	12.6 (2012)	1921	10.7
	留萌	12.1	+1.4	12.6 (2012)	1943	10.7
	旭川	10.8	+1.8	11.3 (2012)	1888	9.0
	小樽	12.8	+1.5	13.2 (2012)	1943	11.3
	札幌	13.2	+1.6	13.6 (2012)	1876	11.6
	釧路	11.7	+1.4	12.4 (2012)	1910	10.3
	倶知安	10.9	+1.5	11.5 (2012)	1944	9.4
	広尾	11.8 =	+1.2	12.5 (2012)	1958	10.6
	輪島	17.2 =	+1.2	17.3 (2004)	1929	16.0
	伏木	17.8 =	+1.2	18.0 (1961)	1884	16.6
	父島	26.7 =	+1.0	26.9 (2019)	1968	25.7
3	雄武	10.6	+1.4	10.8 (2012)	1942	9.2
	岩見沢	11.8	+1.4	12.5 (2012)	1947	10.4
	室蘭	13.5	+1.2	14.0 (2012)	1923	12.3
	苫小牧	12.4	+1.3	13.1 (2012)	1942	11.1
	浦河	12.9 =	+1.2	13.6 (2012)	1927	11.7
	江差	14.5	+1.3	15.0 (2012)	1941	13.2
	紋別	11.2 =	+1.3	11.5 (1990)	1956	9.9
	秋田	15.4 =	+1.3	15.9 (2012)	1883	14.1
	盛岡	13.5 =	+1.3	14.4 (2012)	1923	12.2
	酒田	16.6	+1.4	16.9 (2012)	1937	15.2
	金沢	18.4 =	+1.3	18.5 (2019)	1882	17.1
	静岡	20.1	+1.1	20.8 (2019)	1940	19.0
	三島	19.3 =	+1.2	20.0 (2019)	1930	18.1
奈良	18.1 =	+1.2	19.0 (2019)	1953	16.9	
西表島	26.0 =	+1.0	26.5 (2017)	1954	25.0	

3 か月平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

3 か月間降水量多い方からの順位更新

3位以内はなし

3 か月間降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
2	西表島	225.0	32	186.0 (2014)	1954	698.0

3 か月間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
2	山口	539.8	118	571.6 (1994)	1966	457.4
3	高山	406.2	116	411.8 (2014)	1902	348.9

3 か月間日照時間少ない方からの順位更新

3位以内はなし

(注) 値の横に] がある場合には、3か月値を求める際に使用したデータ(月別値)に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている(資料不足値)。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計月数を参照されたい。
平年値とは1981～2010年の30年間の値を平均したものである。

○本資料に関連した各地点の所在地等の情報は、気象庁ホームページに掲載しています。

ホーム > 各種データ・資料 > 過去の気象データ検索 > 利用される方へ > 地上気象観測地点一覧

<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/chiten/sindex2.html>



(注意)

当資料に掲載されている天候の特徴や統計値は、現時点で得られている資料を取りまとめた速報です。

また、最新のデータを追加した上で、毎月15日頃に気象庁ホームページの「日本の天候の特徴と見通し」で詳しく解説しています。

<https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfcst/>

